







研 修 等 報 告 書

令和 4年 7月 19日

笠岡市議会議長 殿

(出張者) 議員 桑田 昌哲  議員 
 議員  議員 
 議員  議員 

下記のとおり研修等を実施したのでその結果を報告します。

記

【1】

住 所	東京都千代田区有楽町1丁目12-1 新有楽町ビル2階会議室
電 話	050-6868-9678
案 件	2022年 地方議会特別セミナーin東京 『新人議員のための質問・財政基礎研修』
期 日	令和 4年 7月 19日 (火) 10時00分から16時30分まで
応 対 者	別紙名刺のとおり
状 況	大正大学地域構想研究所客員教授、前京都市議議員 村山 祥栄氏講習
訪問施設	新有楽町ビル2階会議室
概 要	<p>大正大学地域構想研究所客員教授、前京都市議議員 村山 祥栄氏講習</p> <p>講座内容 ①絶対的質問力 ②質問作成虎の巻について</p> <p>内容は代表質問・一般質問に対しての作成方法とそれまでの調査と質問の筋道の研修</p> <p>質問をする上でどの様な事を考え、どこに注目点をおき質問をするべきなのか</p> <p>議員としての質問力向上をしてどの様にしてきたか。</p> <p>ただ議会で質問をするのではなく、目的や方向性を決める事実を交えながら質問をする事</p> <p>その事をすれば、改善結果が付いてくる。</p> <p>どこに注目点をおくか、市民からの要望・疑問が大きく前進することがある</p> <p>現在、自身の質問で考え方ややり方は同様な方針付けである。</p> <p>一つの事だけにとらわれるのではなく、別角度でもっと責めることも必要ではないか</p> <p>執行部が対応なりをするものが難しい案件も地道に進めていけば改善の糸口が出てくる。</p>

	<p>現在も実施しているが、執行部との会話をどの様にするのか</p> <p>不透明に所も透明性を持たせ、みなさんが分かりやすいものに筋道を通す。</p> <p>方針づけから結果を考え質問をするべき。市民への報告、自身のチラシを読みやすく</p> <p>分かりやすくするべき、質問したから掲載するではなく、一番伝わるタイミングでの</p> <p>チラシ作りをするべきである。</p> <p>今回の講習で、現在自身が</p>
添付書類	<p>研修等資料 研修等状況写真 名刺</p>